



平成 29 年度
第 74 号



能登高だより

石川県立能登高等学校

927-0433

石川県鳳珠郡能登町字宇出津マ字 106-7

TEL:0768-62-0544

FAX:0768-62-2935



～進路の秋～ 1・2年生進路ガイダンス

進路指導課 中村 邦弘

10月7日(土)に、土曜スクールの一環として、進路ガイダンスが開催されました。1限目は「職業講話」を全体で聴講しました。講師の宇野今二先生には、様々な職業に関して必要とされる資質や、高校時代に身に付けておくべき能力について具体的にわかりやすくお話していただきました。その中で、「挨拶」(コミュニケーション能力)、「学ぶ姿勢」(基礎学力の大切さ)、「健康」(生活習慣を含めた健康)の3点が特に大切であると強調されていました。事後アンケートでは、9割を越す生徒が、講話が今後の進路選択に役に立ったと回答しています。「いつ変わる?」ではなく、「今から変わる!」「今から進路を意識する!」ことを心がけてほしいと思います。

2・3限目は、17の講座に分かれて、ひとりが2コマの模擬授業を体験しました。アンケート結果では、医療系(看護・理学療法)の講座や、就職対策(面接マナー・自己PRの仕方)の講座の満足度が高く、9割以上の生徒が大変よかったと回答しています。1年生は文理選択に向けて、2年生は具体的な第一志望設定に向けて、よい機会になったと思います。

現在、3年生の民間就職者はほぼ全員内定をいただき、公務員受験者は2次試験に臨んでいるところです。まさに「進路の秋」を迎えています。今後、大学・短大・専門学校の入試が本格的に始まります。実りの豊かな秋なることを期待しています。尚、センター試験受験者や一般入試受験者にとっては、まだまだ厳しい戦いが続くこととなります。受験は「チーム」で戦うもの、全員で協力し合い、「内定」「合格」を勝ちとることを願っています。

22H 宮野 紗耶加

進学や就職の大変さを改めて感じました。また、基礎的な力や学ぶ力を身につけることの難しさ、資格取得も簡単ではないと気づかされました。

面接マナー指導では、「明元素」を習いました。「明」は明るい、「元」は元気、「素」は素直。これからは常に意識しようと思いました。

自己PRを考えることで、自分がどういふ人間なのか考えることができました。今まであまり自分についてしっかり考えることがなく、新鮮な気持ちになりました。

12H 堤 楓花

私はあまりにも働くことに対して、安易な考えをもっていたことに気づかされました。更に、自分に足りない力にも気づくことができました。それは、「我慢する力」と「悟る力」でした。この力をしっかりと強くしていきたいと思いました。

公務員についてあまり詳しくは知らなかったので、今回話を聞いて興味がわきました。

金城大学短期大学部では、イラスト・デザインについて実習をしました。1つのデザインでいろいろなものに応用できるのは、国語や数学と似ていておもしろく思いました。



11H 本谷 明日香

小学生の頃から言われているように、「あいさつ」はすごく大事で、コミュニケーションを取ることにも大きくつながっていくと思いました。また、社会に出たときの上下関係の厳しさも感じました。協調性や言葉遣いに気をつけて今から行動していきます。そして、やはり就職する上でも学力は必須だとおっしゃっていたので、勉強の面でも更に頑張っていこうと思いました。

幼児教育の講座では、幼児の目線に立って工作をしてみることによって、どのように説明すると分かりやすいかを考えさせられました。自分にとって当たり前のことを簡単に楽しく教える方法を学ぶことができました。

21H 森本 祥矢

北陸大学の経済の模擬講義では、経済の理論や経営の実践的なことを学ぶことができました。今までは消費者としての立場しか分からなかったけれど、経済の基本的な構造を知ることによって、他の視点でも考えることができました。

工学の講座では実際にパソコンで3次元CADを使い、工業製品を作る上で具体的にイメージすることができてとても便利だと感じました。あまり多くの体験はできませんでしたが、3次元CADがどのようなものか知ることができておもしろかったです。



<日 程>

- ①職業講話 (株)さんぼう 宇野 今二さん
- ②模擬講義・体験授業①/面接マナー指導
- ③模擬講義・体験授業②/自己PRの仕方講座
- ④まとめ

[参加校]

金沢学院大学・北陸大学・金沢星稜大学・金城大学・金城大学短期大学部・石川職業能力開発短期大学校・大原学園・金沢福祉専門学校・石川県理容美容専門学校・金沢科学技術専門学校・金沢製菓調理専門学校・国際医療福祉専門学校七尾校・専門学校金沢文化服装学院





“言葉のチカラ”で夢を叶える！

なりたい自分になれる弁論講座

—プログラム—

- 第一部：～自分を知らう！～
過去の自分を振り返り、卒業後をイメージしてみよう！
- 第二部：～言葉にしてみよう！～
自分だけのオリジナル“弁論原稿”を作ってみよう！
- 第三部：～伝えてみよう！～
プチ弁論大会をしてみよう！



9月23日(土)に、高校時代は弁論部の部長を務め、「みんなの夢 AWARD7」ファイナリストでもあり、現在は社会人向けの「社内弁論大会」や弁論講座の講師として活躍中の高松瑞樹さんに来ていただきました。

今までは、「弁論」というものに触れる機会があまりなかった生徒達が「弁論」とは何かを理解し、考える力・書く力・話す力をフル活用して自分の意見や想いを発表することに挑戦しました。初めての挑戦でもあり、苦勞していましたが、最後はそれぞれのプチ弁論大会を行うことができました。これから受ける「面接」や「小論文」にも生かしていきましょう！



車椅子バスケットボール体験

9月28日(木)石川県内唯一の車イスバスケットボールチーム「Jamaney」の岩崎大輔さん、半田幸司さんをお迎えし車イスバスケットボール体験を実施しました。

お二人とも、車いすなどの今回の体験に必要な機材を積んだワゴン車をそれぞれに運転してこられました。「高いところに手が届かないなど、どうしても自分では難しいことはお願いして助けてもらいますが、日常生活のことは自分ですみます」など、車いすでの生活についても話してくださいました。



11H 白崎未来
初めて車椅子に乗りました。～中略～私だったら、もし車椅子に乗ることになったら誰かの支えがないと生活できません。誰かが困っていたら、助けるというより支えてあげるとか、お互いが同じ立場になって何かをするとか、そういうのが共生だと思えます。「相手が障がい者だから、あっ、この人には手加減しなきゃ」「助けてあげなきゃ」っていうのを考えるのではなく「障がいを持ってても関係ない、同じ立場になってどうすればいいか考えよう。よりよく生活できるように支えてあげよう」と考えることが大切だと思いました。

前期生徒会役員退団式・後期生徒会役員認証式

4日(水)に、前期生徒会役員退団式が行われました。中村前期生徒会長を始め、役員一人一人が自身の生徒会役員としての活動を振り返り、仕事へのそれぞれの思いや生徒の皆さんへの感謝を述べていきました。前期の最大のイベントである能登高祭・体育祭を無事に終えることができた安堵感・達成感も感じられました。半年間本当にお疲れさまでした。

引き続き後期生徒会役員認証式も行われました。
会長：上野烈豪(小木中) 副会長：東倉藍海(能都中)・干場麻衣(柳田中)
書記：出村慧音(能都中)・河本莉里沙(柳田中)
会計：梅田聖流(能都中)・竹口陽平(能都中)の7名で頑張ります！



救急救命講習

4日(水)・5日(木)に、2年生を対象とした救急救命講習が行われました。講習を受ける意義、どのようなことを心掛けて行わなければならないのかを知り、生徒一人一人が心肺蘇生法等を学びました。自身の実習時だけでなく、他の生徒の実習も真剣に見つめ、一所懸命に学ぼうとする姿勢が見られました。

万が一の事態に遭遇した際に、冷静に的確な対処ができるように一人一人がしっかりと復習しておきましょう。



祝健闘

笑顔つなぐえひめ国体 結果

21H 角谷友梧
アーチェリー 10月2日～4日
団体 12位

11H 牧和音 21H 宮村優花
31H 下畠奈己 山本英里
奥野立樹 紮井洋一
米澤優

ソフトテニス 10月8日～9日
男子団体 7位



朝ごはんを食べよう！ おにぎり配布

19日(木)に JA グループの「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、生徒一人一人におにぎりが配布されました。また、朝ごはんを食べるメリットについても説明していただき、生徒達の意識も少し変わったのではないのでしょうか。

<11月行事予定>

- 1日(水) 寮避難訓練②
- 2日(木) 学校公開
- 4日(土)～5日(日) 3年進研マーク模試
- 8日(水) 新人大会(後期) 壮行式
- 9日(木)～12日(日)
県高校新人体育大会(後期)
- 15日(水) 伝達表彰式(新人大会)
- 22日(水) 2学期期末考査時間割発表
- 25日(土) 土曜スクール⑨
- 25日(土)～26日(日) 3年全統プレテスト
- 27日(月) 郵便局アルバイト説明会
- 30日(木)～12月5日(火)
2学期期末考査